



ガラパゴス現象??

公園で幼稚園児が、滑り台の順番を守りませんでした。それを見ていた他の子どもが言いました。「〇〇ちゃんそんなことしちゃいけないんだよ！だってママがいけないって言ってたモン！」小学校に入学して間もない子が、信号が点滅して赤に変わりそうになったとき、渡ろうとした母親に子どもが言いました。「点滅していたら渡っちゃいけないんだよ！だって先生が言ってたモン！」

中学生と親の会話です。「スマホが欲しい！そろそろ買ってよ！」「中学生には必要ない！我慢しなさい！」「中学生だってみんな持ってるよ！」

小さい頃、子ども達にとって善悪の判断基準は親や先生など大人が言ったことでした。大人から言われたことを素直に受け止め、守ろうとします。中学生ぐらいになるとその基準が大人から「みんながしていることや言っていること」へと変わっていきます。「みんなやってるよ」「そんなことみんなやってないよ」ということばが頻繁に出てきます。

学校という社会は特殊な環境です。一緒に生活したり活動するのは、教師を除くと同年代の人間です。友達の存在がとても大きくなります。みんながやっていることをやり、みんながやっていないことはしません。一昔前、女子高生のほとんどがミニスカートにルーズソックスというスタイルでした。ほとんどすべてと言っていいほど、みんなが同じスタイルでした。みんながしている服装がカッコよい服装なのです。でも、高校を卒業し、社会人になった卒業生が二中に来たときのことです。「ミニスカートとルーズソックスはやめたのか？」と聞くと「よくあんな格好ができたと思議に思います。今じゃ絶対に恥ずかしくてできません。」とっていました。同じ年齢、同じような考えを持った人間ばかりがいる「学校という特殊な環境」の中で生活していると、みんながやっていたら社会では通用しないようなことでも疑いもなくやってしまったり、社会人とは大きく異なる考え方を正しいと思いこんでしまう場合があります。正式な服装（制服、スーツなど）でシャツ出しや、くるぶしソックスを履くこともそうです。大人になってからも続ける人間はいません。なぜなら、社会人でそのような服装をしている人はいないし、大人社会ではおかしい服装だということに気付いたからです。

さて、日本で使われている携帯電話は電話としての機能だけではなく、インターネットへの接続、カメラ、テレビ、音楽プレーヤーなど多機能で通信速度も速く、高い技術が用いられています。しかし、世界的にはあまり使われていません。なぜでしょう？日本の携帯電話は狭い日本の中で独自の発達をしたため、世界の標準規格とは異なる方向へ進化してしまったためです。このような現象を「ガラパゴス化現象」というのだそうです。南海の孤島ガラパゴス諸島にたどり着いた生物が何万年もの間に独自の進化を遂げたため、大陸の生物と大きく変わってしまったことになぞらえたことばです。

中学生や高校生は、色々な考えの人と接したり、色々な教科の勉強をして知識や教養を深めることによって視野を広げていきます。そのなかで、自分の考えや今まで正しいと考えていたことが、社会では違って通用しないことに気付いていくのです。同年代の同じ考えの友達とばかり一緒に生活していると、社会とはかけ離れた考えや行動を身につけた大人になってしまいます。ガラパゴス化現象の大人にならないために、同年代の友達だけではなく、親や先生、異なる年齢の人達の考えを素直に聞いたり、広く社会を見渡してみる事が大切です。二中標準、鎌ヶ谷標準ではなく、世界標準を身につけた大人になりましょう。夏休み中、高校見学や説明会がたくさんあります。

あなたの服装、言葉使い、etc...大丈夫??



1組

我妻悟くん 二条城 廊下で聞いた きしむ音 歴史を感じる 職人の技
 本間歩夢くん 龍安寺 どこから見ても石十四 心の目でしか 全ては見えぬ
 牧野優大くん 雨の日の 清水から見る 雲と山 千年前から 変わらぬ景色
 金井菜生子さん 鹿せんべい 買った気配を 感じとり ぞろぞろぞろと 私に迫る
 木場百々子さん タクシーの 中でお話 おいちゃんな 京都に来たなど 感じるなまり
 山崎日菜さん 銀閣寺 草木の手入れに おどろいて 京都の庭師に 感心高めて
 吉田彩乃さん 水面に 映しだされる 金閣は 雨に降られて ゆれうごくかな

2組

篠崎直輝くん やさしい葉 黄緑色の もみじたち 清水寺を 装飾しけり
 永野天空くん 若草山 高かったけれど 達成感 その日の夜は 足ぱんぱん
 矢野大地くん 朝はやく 人が多くて 歩けない それでも見たい 金色の寺
 岩間鈴果さん 能楽堂 舞台の床が けずれてて 六百年の歴史を 感じる
 亀山紋さん 鹿せんべい もぐもぐ食べる かわいさに 愛犬の顔 思い出す
 小林弥由さん 金色が 水面にうつる もうひとつ すこしゆがんだ 第二の金閣



3組

太田悠紀さん 清水の 舞台から見る 新緑の 青さにかぶ 東寺の塔



4組

工藤大輔くん 大仏の 住まう場所は 東大寺 昔金色 今青銅に
 中村駿也くん 平等院 補修工事で 鳳凰が もっと見えてくれ もっと見たいよ
 勝又彩花さん 義政の 性格わかる銀閣寺 外見よりも 中身が大事
 中村汐さん 清水の にぎあう坂道 のぼりきり 見下ろした景色 目に焼き付ける
 吉田菜由さん 座禅中 神を前にし 正直に 自分の気持ち 洗たく中

5組

長谷知弥くん テーブルを かこんでさわぐ おとこども それはなんだか家族のようだ
 丸山一輝くん 雨の中 日本の文化に ふれてみて 古都の生活 苦しいだろう
 山田顕寛くん 京都にて 多々なる名所 観光し 一番なんぞ 決めるの難し
 伊藤亜実さん 金閣寺 雨粒さえも 輝いて かさの上には ダイヤモンド
 西莉加さん 南禅寺 急な階段 のぼったら 後ろのお寺に 前絶景
 古谷萌々子さん 奈良公園 鹿とたくさん ふれあえて そこはまるで 夢の国のよう

6組

石崎広之くん 京都道 タクシーの窓 ふと見れば 町にとけこむ 灰色マック
 磯田珠輝くん 奈良公園 鹿と森とが共に生き 風が吹くと 森が動き出す
 田中涼翔くん 二条城 歴史あふれる 回廊の 廊下が広い 部屋はどこかな？
 池田沙紀さん 奈良公園 仲良くよりそう 鹿たちは ふと家族を 思い出させる
 松井優果さん 若草山 急な階段 きつすぎだ みんな先行き おいてかないで

7組

格和達也くん 金閣寺 雨の中でも 人多し 寺をみるはずが 傘のけんぶつ
 菊池陽介くん 仁和寺の 本堂から 見えていた ひとつ大きな 五重の塔
 土井壮丈くん 金閣寺 雨の中でも 輝いて その光景は まるで松明(たいまつ)
 荒井七海さん 赤い門 入るとそこには 赤い道 伏見稻荷の 千本鳥居
 北村杏奈さん 大仏の みなを見守る あの瞳 どれだけの歴史を見てきたのかな

